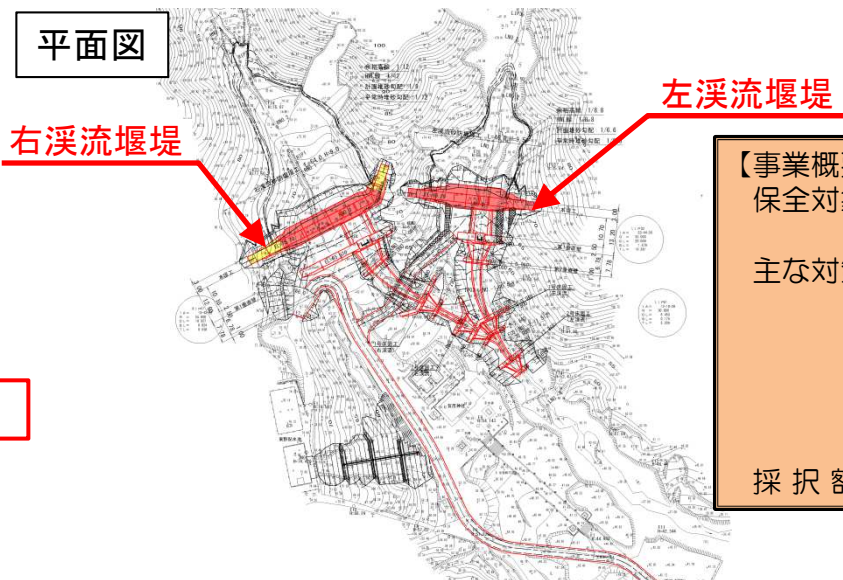


平成30年7月豪雨に伴い、竹原市東野町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和2年3月18日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



左溪流堰堤

右溪流堰堤

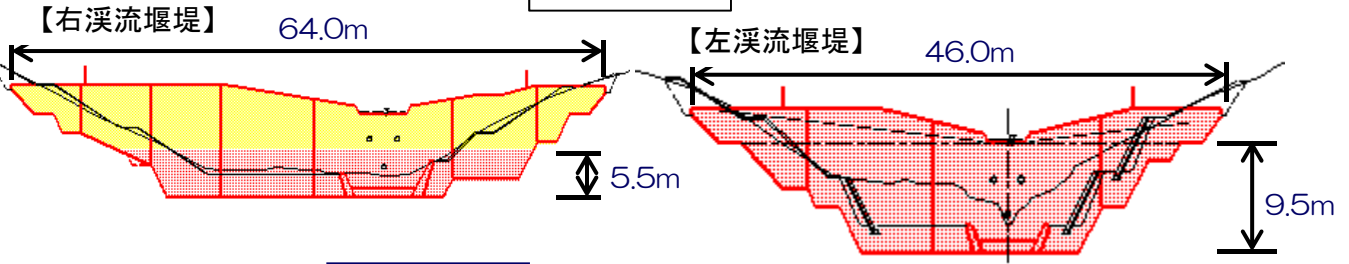
【事業概要】  
 保全対象：人家4戸  
 市道L=約300m  
 主な対策：砂防堰堤 2基  
 ・左溪流  
 高さ9.5m、幅46m  
 ・右溪流  
 高さ9.0m、幅64m  
 （緊急事業分：高さ5.5m）  
 採択額：約3.5億円（緊急事業）

【被害状況】  
 土砂災害発生日：平成30年7月6日  
 死者：1名  
 全壊：2戸  
 半壊：10戸 外

被災状況



堰堤一般図



■進捗状況



【右溪流堰堤】  
緊急事業完了高さ  
H=5.5m

【左溪流堰堤】  
堰堤完了

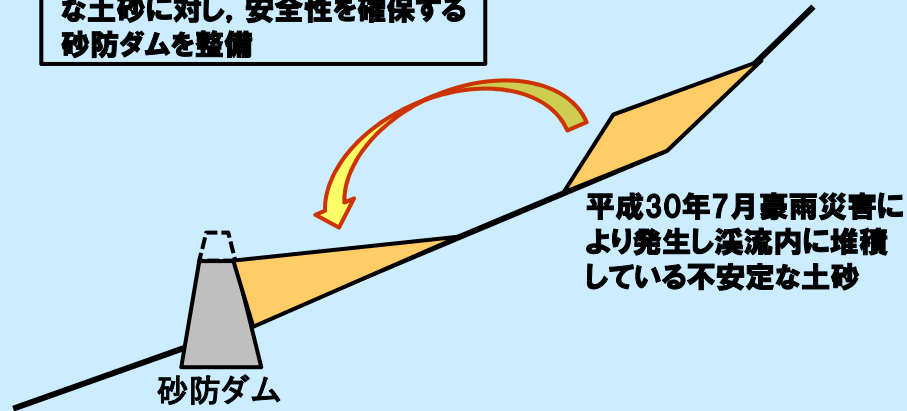
工事完了（令和2年3月18日）

設計：復建調査設計株式会社  
 施工：株式会社舛田組  
 発注：西部建設事務所東広島支所

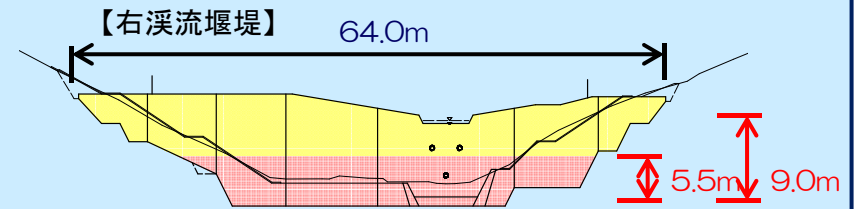
■ 災害関連緊急砂防事業  
 ■ 砂防激基災害対策特別緊急事業

## 緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



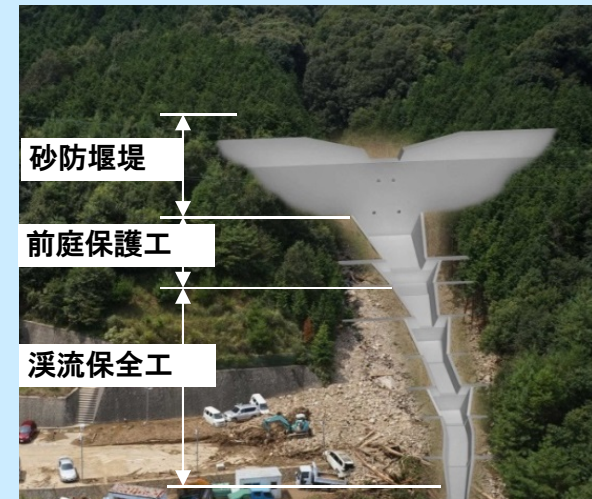
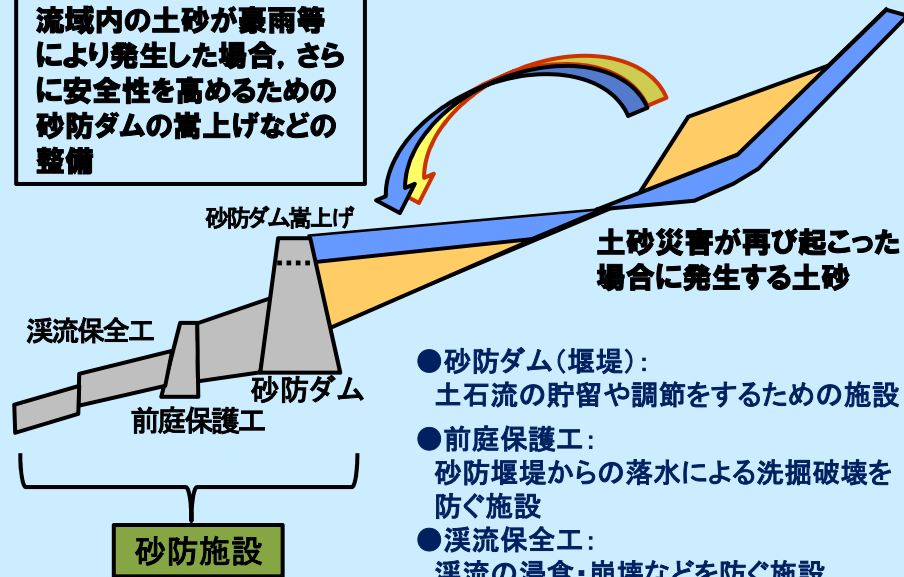
## 砂防ダム完了高さ



中条川右溪流砂防ダム

## 引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ